

作成日 2014/8/31

修正日 2022/2/26

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品 PROPYLENE GLYCOL MONOBUTYL ETHER (PB)

供給者の会社名称 アーク株式会社

住所 大阪市北区西天満 3 丁目 10-3

電話番号 06-6809-5970

FAX 番号 06-6809-5975

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252、7253 : 2019 使用

物理化学的危険性

引火性液体区分 4

健康に対する有害性

急性毒性（経皮） 区分 5

皮膚腐食性／刺激性区分 2

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性区分 2A

環境に対する有害性 該当区分なし

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語警告

危険有害性情報

可燃性液体

皮膚に接触すると有害のおそれ

皮膚刺激

強い眼刺激

注意書き

【安全対策】炎および高温のものから遠ざけること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護衣を着用すること。

【応急措置】眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に

はずせる場合は外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

気分が悪いときは、医師に連絡すること。

【保管】換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

## 2. 危険有害性の要約

【廃棄】内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

## 3. 組成、成分情報

化学物質／混合物の区別： 化学物質

別名 1-Butoxy-2-propanol

化学式： C7H16O2

CAS No. 29387-86-8

官報公示整理番号

化審法： (2)-2424

安衛法： 公表化学物質

含有量  $\geq 99.0\%$

## 4. 応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合： 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

目に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合： 気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。

応急措置をする者の保護： 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

## 5. 火災時の措置

消火剤： 粉末、泡、二酸化炭素

使ってはならない消火剤： 水（火災を拡大し危険な場合がある）

特有の消火方法： 消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

消防を行う者の保護： 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

保護具及び緊急時措置：個人用保護具を着用する。

漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。

十分に換気を行う。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。

環境に対する注意事項： 化学品が排水路に排出されないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法

- ・機材：ウエス、乾燥砂、土、おがくずなどに吸収させて回収する。

大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

二次災害の防止策： 付近の着火源、高温体などを速やかに取り除く。

着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

火花を発生しない安全な用具を使用する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

技術的対策： 取扱いは換気のよい場所で行う。

適切な保護具を着用する。

漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。

炎および高温のものから遠ざけること。

静電気対策を行う。

設備などは防爆型を用いる。

取扱い後は手や顔などをよく洗う。

注意事項： 密閉系、換気を用いる。

安全取扱注意事項： 皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

保管

適切な保管条件： 容器を密栓して換気の良い冷暗所に保管する。

酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

安全な容器包装材料： 法令の定めるところに従う。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策： 作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

管理濃度： 設定されていない。

保護具

呼吸器の保護具： 防毒マスク、簡易防毒マスク等。

手の保護具： 保護手袋。

目の保護具： 保護眼鏡。状況に応じ保護面。

皮膚及び身体の保護具： 保護衣。状況に応じ、保護長靴。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態(20°C)： 液体

形状： 透明

色： 無色～ほとんど無色

臭い： 情報なし

pH： 情報なし

融点： 情報なし

沸点/沸騰範囲： 170°C

引火点： 62°C

燃焼又は爆発範囲

下限： 情報なし

上限： 情報なし

比重： 0.88

溶解度

[水] 可溶

[その他の溶剤] 情報なし

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性： 適切な条件下においては安定。

危険有害反応可能性： 特別な反応性は報告されていない。

避けるべき条件： 裸火

混触危険物質： 酸化剤

危険有害な分解生成物： 一酸化炭素、二酸化炭素

## 11. 有害性情報

急性毒性： orl-rat LD50:5660 mg/kg

skn-rbt LD50:3100 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性： 情報なし

眼に対する重篤な損傷／刺激性： 情報なし

生殖細胞変異原性： 情報なし

発がん性： IARC = 情報なし

NTP = 情報なし

生殖毒性： 情報なし

RTECS 番号： UA7700000

## 12. 環境影響情報

## 生態毒性

魚類： 情報なし

甲殻類： 情報なし

藻類： 情報なし

残留性/分解性： 89% (by BOD), 100% (by TOC), 100% (by GC)

\*既存化学物質安全性点検による判定結果：良分解性

生体蓄積性(BCF)： 情報なし

## 土壤中の移動性

オクタノール水分配係数： 情報なし

土壤吸着係数(Koc)： 情報なし

ペリ-定数(PaM<sup>3</sup>/mol)： 情報なし

## 13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

## 14. 輸送上の注意

国連分類： 国連の分類基準に該当せず。

国連番号： 該当なし。

輸送の特定の安全対策及び条件：

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行い、法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

消防法： 第4類 第二石油類 危険等級III 非水溶性

安衛法（施行令別表第一）： 危険物 四 引火性のもの

## 16. その他の情報

この MSDS は、我々が知り得た情報を基に誠意をもって作成しておりますが、記載のデータや危険、有害性の評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。ご使用に先立って、危険、有害性情報のみならず、ご使用になる機関、地域、国の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。